

令和7年度の市の決算が9月議会で認定されました。昨年度、市のお金がどのように使われたのかをお知らせします。

おたすね
財政課TEL ②16608

一般会計

歳入

地方譲与税など
70億5,491万円 7.2%

国・県税として徴収され、市に譲与されたお金、法人事業税交付金、地方消費税交付金など

県支出金
86億3,898万円 8.7%

県から交付されたお金
補助金、委託金など

国庫支出金
175億6,350万円 17.7%

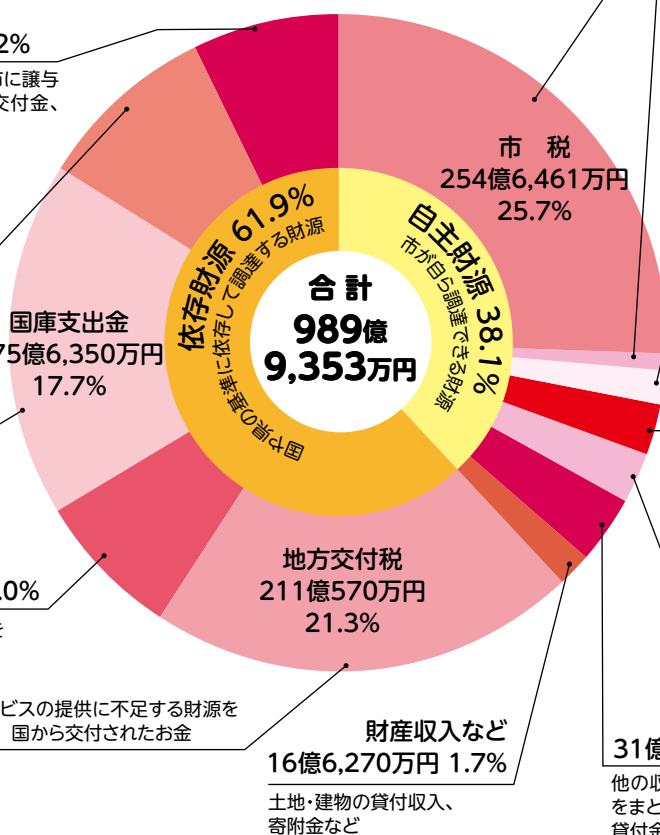
国から交付されたお金
補助金、委託金など

市債
69億5,790万円 7.0%

道路や学校の建設などを行う際の借入金

一定水準のサービスの提供に不足する財源をカバーするため、国から交付されたお金

市民の皆さんに納めていただいた税金
住民税、固定資産税、軽自動車税など
(市税のうち、標準税率超過分は14億4,585万円)



分担金及び負担金
7億4,126万円 0.8%

市の事業により特定の利益を受ける人から徴収したお金
保育所の保育料など

使用料及び手数料
15億9,708万円 1.6%

公共施設の使用料や特定のサービスに対して徴収したお金
市営住宅使用料、印鑑登録証明手数料など

繰入金
26億9,899万円 2.7%

特別会計や基金など、他の会計から受け入れたお金

繰越金
23億3,260万円 2.4%

前年度から持ち越されたお金

諸収入
31億7,530万円 3.2%

他の収入科目に含まれない収入をまとめたもの、市税の延滞金、貸付金の返還金など

歳出

総務費
113億5,299万円 11.7%

全般的な事務や庁舎等の財産管理、税の徴収などに使ったお金

議会費
3億9,609万円 0.4%

議会の活動に使ったお金

諸支出金
5億4,500万円 0.6%

他の支出科目に含まれない経費をまとめたもの

公債費
98億4,732万円 10.1%

災害復旧費
9億4,901万円 1.0%

大雨や暴風などにより被害を受けた施設などの復旧に使ったお金

教育費
130億6,776万円 13.4%

学校教育・社会教育の充実、文化・スポーツ振興などに使ったお金

消防費
28億6,875万円 2.9%

消防や防災対策に使ったお金

土木費
83億7,302万円 8.6%

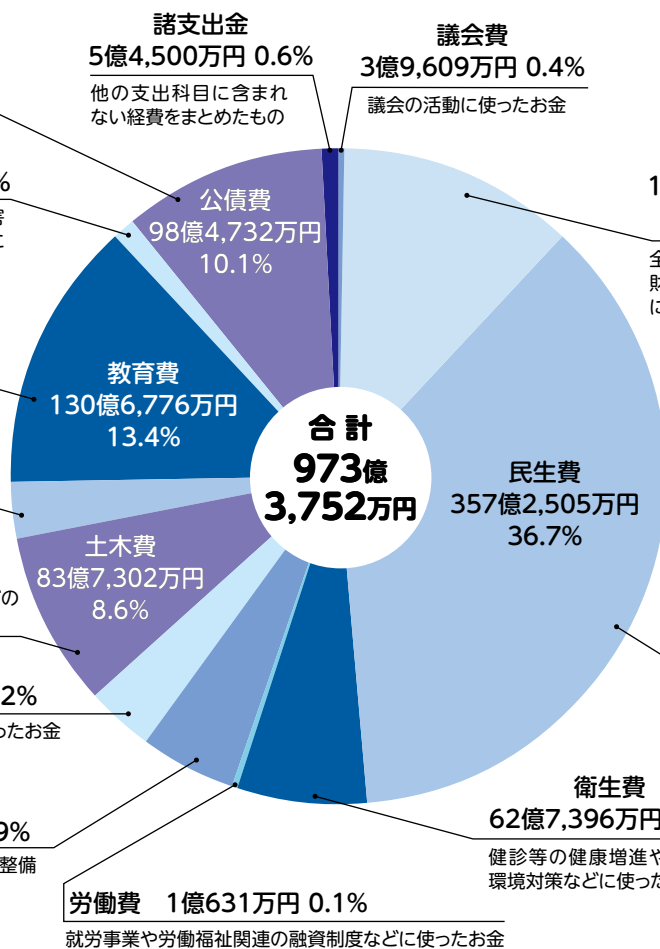
道路や河川、市営住宅などの整備に使ったお金

農林水産業費
47億2,149万円 4.9%

農林水産業の振興や基盤整備に使ったお金

労働費
1億631万円 0.1%

就労事業や労働福祉関連の融資制度などに使ったお金



高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉、生活保護などに使ったお金

衛生費
62億7,396万円 6.4%

健診等の健康増進やごみ処理、環境対策などに使ったお金

特別会計

会 計 名	歳 入	うち一般会計繰入額	歳 出	歳入歳出差引
国民健康保険事業	167億5,611万円	12億7,712万円	167億3,142万円	2,469万円
国民健康保険橋波診療所事業	1,151万円	0万円	1,151万円	0万円
診療所事業	7,616万円	1,017万円	7,616万円	0万円
後期高齢者医療事業	53億9,301万円	28億8,358万円	53億 913万円	8,388万円
介護保険事業	192億1,716万円	28億7,827万円	189億4,237万円	2億7,479万円
浄化槽設置事業	1億3,451万円	7,167万円	1億3,451万円	0万円
企業用地造成事業	6億5,161万円	5,961万円	6億1,455万円	3,706万円
高野令一育英奨学事業	241万円	0万円	241万円	0万円
合 計	422億4,248万円	71億8,042万円	418億2,206万円	4億2,042万円

企業会計

会 計 名	収 入	うち一般会計繰入額	支 出	収入支出差引
水道事業会計 (税込み)	収益的収支 35億6,446万円 資本的収支 8億1,360万円	4,335万円 2億8,182万円	32億3,901万円 22億4,088万円	3億2,545万円 △14億2,728万円
下水道事業会計 (税込み)	収益的収支 68億2,216万円 資本的収支 66億3,581万円	7億 626万円 26億4,197万円	62億4,922万円 73億 320万円	5億7,294万円 △6億6,739万円
病院事業会計 (税込み)	収益的収支 37億 507万円 資本的収支 2億4,076万円	5億3,789万円 1億5,413万円	41億4,033万円 3億9,934万円	△4億3,526万円 △1億5,858万円

●収益的収支は、1年間の営業収支

●資本的収支は、設備投資などに伴う収支。収入不足額は、損益勘定内部留保資金等（積立金など）で補てんします。

決算状況（普通会計）

令和7年度の決算を、前年度と比較すると次のとおりです。なお、比較は普通会計(注)により行っています。

(注)普通会計とは、自治体ごとに会計の組み方が異なるため、財政比較や統計分析に用いる仮の会計です。

出雲市では、一般会計のほか、上の特別会計のうち「診療所事業」「高野令一育英奨学事業」「後期高齢者医療事業の一部」を合算し、会計間の収入・支出を控除したものです。

1. 歳入・歳出決算額

項目	令和7年度	令和6年度	増減
歳入総額	989億6,438万円	977億9,274万円	11億7,164万円
歳出総額	973億 837万円	954億5,766万円	18億5,071万円
歳入歳出差引	16億5,601万円	23億3,508万円	△6億7,907万円
翌年度に繰り越すべき財源	3億3,968万円	5億4,041万円	△2億 73万円
実質収支	13億1,633万円	17億9,467万円	△4億7,834万円
実質単年度収支	△4億6,947万円	2億3,586万円	△7億 533万円

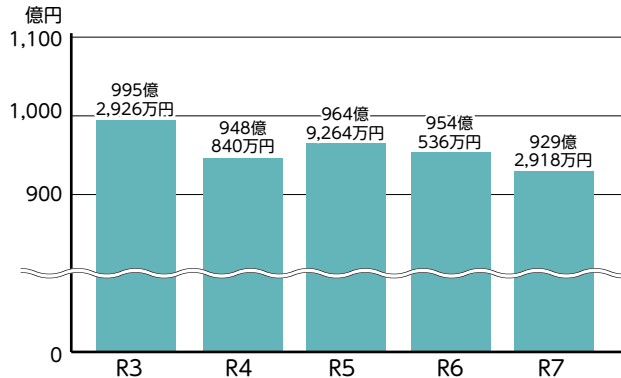
2. 性質別歳出の状況

項目	令和7年度	令和6年度	増減
歳出合計	973億 837万円	954億5,766万円	18億5,071万円
義務的経費	479億1,345万円	462億3,735万円	16億7,610万円
人件費	137億1,232万円	133億4,765万円	3億6,467万円
うち職員給	85億1,315万円	81億9,016万円	3億2,299万円
扶助費	243億5,381万円	237億9,871万円	5億5,510万円
公債費	98億4,732万円	90億9,099万円	7億5,633万円
うち任意繰上償還	0万円	0万円	0万円
投資的経費	127億1,954万円	149億5,710万円	△22億3,756万円
普通建設事業	117億7,053万円	136億7,373万円	△19億 320万円
災害復旧事業	9億4,901万円	12億8,337万円	△3億3,436万円
その他経費	366億7,538万円	342億6,321万円	24億1,217万円
物件費	148億1,639万円	143億4,623万円	4億7,016万円
維持補修費	6億7,298万円	6億3,858万円	3,440万円
補助費等	88億9,981万円	85億3,493万円	3億6,488万円
積立金	32億7,331万円	27億2,820万円	5億4,511万円
投資及び出資・貸付金	17億8,526万円	10億1,025万円	7億7,501万円
繰出金	72億2,763万円	70億 502万円	2億2,261万円

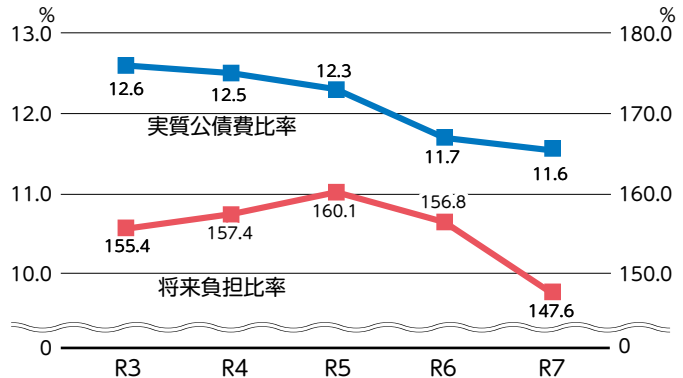
地方債・積立金現在高(普通会計)

項目	令和7年度	令和6年度	増減額
地方債現在高	929億2,918万円	954億 536万円	△24億7,618万円
積立金現在高	116億3,804万円	110億 414万円	6億3,390万円
財政調整基金・減債基金	66億 776万円	62億4,096万円	3億6,680万円
その他の基金	50億3,028万円	47億6,318万円	2億6,710万円
実質公債費比率	11.6%	11.7%	△0.1%
将来負担比率	147.6%	156.8%	△9.2%

■ 地方債現在高の推移



■ 実質公債費比率・将来負担比率の推移



■ 令和7年度収入未済額(普通会計)

令和7年度	令和6年度	増減額
6億769万円	5億7,585万円	3,184万円

※市税、使用料及び手数料、分担金及び負担金などの収入のうち年度内に収入されなかった金額

令和7年度決算の特徴

令和7年度の決算規模は、令和6年度に比べ、約18.5億円拡大しました。
平田4地区統合小学校の整備事業の完了などに伴い、教育費は減少しましたが、物価高騰対策として実施したいずも縁結びPAY運用事業(デジタル商品券事業)や子育て応援手当支給事業などにより、商工費や民生費が増加しました。

市税の徴収状況をお知らせします

市税は、市民サービスの原資となる大切な自主財源であり、公平な負担を確保することが必要です。
この市税について、令和7年度市税の収納状況及び滞納処分(差押)の状況をお知らせします。

1. 令和7年度市税の収納状況

区分	収納率	前年比	収入未済額	前年比
現年度分	99.32%	△0.06%	174,707千円	27,611千円
滞納繰越分※1	29.71%	6.31%	296,713千円	△36,859千円

※1：滞納繰越分とは、令和6年度以前から繰り越された未収入の市税です。

2. 令和7年度滞納処分(差押)の状況(※2)

差押財産	預貯金	給与	その他	計
件数	155	99	138	392

※2：出雲市では市税に加え、国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料、保育所保育料の一部の徴収を収納課で行っており、それらの徴収にかかる処分も含まれます。

税金は、定められた納期限までに納めてください。納期限内に納付されなかった場合、督促状を送りますので、それで納めてください(督促手数料100円が加わります)。

納付が可能であるにも関わらず納付をされない方に対しては、大多数の納期内納税者との公平性を確保するために、法令に基づき財産の差押を行っています。

一方、やむを得ない理由により納期限内に納めることが困難な方には、収納課で相談を受け付けています。また、「日曜納税相談」も開催していますのでお出かけください。

日曜納税相談 日 時／12月6日 9:00～12:00
会 場／市役所本庁 くにびき大ホール

おたずね・ご相談／ 収納課 TEL 21-6647

～納税は口座振替で～ 市税・保険料の支払いは、便利で確実な口座振替をご利用ください。

出雲そばと 美食の旅

今年も市内の美味しいお店を巡るモバイルスタンプラリーなどのイベントを開催します！
ぜひ、出雲の秋冬グルメをご堪能ください！

出雲そばと美食の旅 モバイルスタンプラリー

市内の飲食店や観光施設・宿泊施設などが参加！
スタンプを集めると、出雲の特産品など
ステキな賞品が抽選で当たります。

【開催期間】

11月1日(日)～令和9年2月28日(日)



最新情報はこちらをチェック！



ホームページ



Instagram



facebook

おたずね／出雲そばと美食の旅実行委員会事務局(観光課) TEL 21-6742

ホームページ▶

出雲そばと美食の旅

検索



出雲＝仙台線のご利用で最大10,000円の キャッシュバックキャンペーンを実施します



仙台線ダイヤ 10月25日(日)～11月30日(月)

出雲発		仙台着		仙台発		出雲着
10:45	⇒	12:10		12:45	⇒	14:30

航空ダイヤは予告なく変更になる場合があります。詳しくはFDAのwebサイトをご確認ください。



キャンペーンご利用条件

- 対象者** 次のいずれかに当てはまる方
①島根県または鳥取県在住者
②島根県または鳥取県に事業所がある法人
- 対象期間** 10月25日(日)～11月30日(月)搭乗分
※予算の上限に達した場合は補助を終了します。
その際は、協議会ホームページでお知らせします。
- 補助額** 片道あたり5,000円(往復10,000円)
※①個人の場合/1人につき10,000円が上限
②法人の場合/1法人につき40,000円が上限
- 申請期限** 12月14日(月)
※郵送の場合、当日の消印有効

申込方法

- 搭乗**
各自で航空券を予約、購入のうえ、仙台線をご利用ください。
- 申請**
搭乗後、
①「補助金交付申請書」
②「搭乗券やご搭乗案内(レシート状)の原本」、または「搭乗証明書」
③「通帳等の写し」(店番、口座番号、名前[カナ]が分かる箇所)を事務局へ郵送または持参により提出してください。**電子申請も可能です。**
※補助金交付申請書は以下二次元コードのサイトからダウンロードできます。**電子申請もこちらからできます。**
- 補助**
申請書が事務局に届いた日の翌月中旬頃に指定された口座へ補助金を振り込みます。
※書面通知等はありません。

申請書・電子申請はこちら



(仙台観光情報もこちらから)

おたずね／21世紀出雲空港整備利用促進協議会事務局(交通政策課内) TEL 21-6819